

「大西キッズ2023」が「キッズリスクアドバイザー賞」を受賞

～第20回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」表彰式を山口県宇部市で開催～

日本損害保険協会山口損保会（会長：清水 裕子・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 山口支店 支店長）は、3月12日（火）宇部市常盤ふれあいセンターにおいて、第20回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で「キッズリスクアドバイザー賞（日本損害保険代理業協会賞）」を受賞した「大西キッズ2023」（山口県宇部市）に対して、表彰式を開催しました。

「大西キッズ2023」（4年生1人、6年生1人、年長1人）のマップは、まちの中には、多くの人たちの安全を守るさまざまな工夫があり、地域の人たちが協力することで自分たちの安全が守られていることに気づきながら探検できていることなどから、昨年度の「デジタルマップ特別賞」の受賞に続き2年連続で、「キッズリスクアドバイザー賞（日本損害保険代理業協会賞）」を受賞しました。

表彰式では、清水会長から、「昨年度の受賞に続き、「キッズリスクアドバイザー賞」の受賞、おめでとうございます。マップづくりを通して学んだこと、発見したことは、家族、友達や地域の方々に伝えてみてください。みなさんの言葉がきっかけとなり、地域の防災力が向上することを願っています。」とお祝いの言葉がありました。次いで、山口県損害保険代理業協会・宮下 香津絵 会長から、賞状が伝達されました。受賞した児童からは「まちの中には安心安全を守るいろんな工夫があることが分かった」といった感想がありました。

2023年度のコンクールでは、全国の小学校、子ども会、児童館など、658 団体から、8,904 人が参加し、1,708 作品が寄せられ、団体数については過去最多となりました。当支部では、今後も関係機関・団体等と連携し、各種防災教育の普及啓発に取り組んでまいります。



清水会長（右）からのお祝いの言葉



山口県損害保険代理業協会・宮下会長から賞状伝達



受賞した児童や保護者との記念撮影



「大西キッズ2023」のマップ